

平成24年度 第37回関東中学校軟式野球大会

土浦市立土浦第四中学校 対 板倉町立板倉中学校

土浦第四中学校逃げ切る!



埼玉県営大宮公園野球場 1回戦 第 2 試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特1	特2	特3	計
土浦市立土浦第四中学校	2	0	2	0	0	0	1						5
板倉町立板倉中学校	0	0	2	0	0	0	0						2

【審判】 球審 小林 一塁 山名 二塁 里倉 三塁 奈良
 【投手 - 捕手】 土浦市立土浦第四中学校 投手 一捕手
 板倉町立板倉中学校 投手 一捕手
 【長打】 二塁打 佐藤(土浦)
 三塁打 野木(土浦) 宮津(土浦)
 本塁打

<試合経過>

土浦四中は初回、先頭の金子がライト前ヒットで出塁し3番、野木のライト越えの3塁打、中継プレーが乱れる間に自らホームインし、2点を先制する。板倉中は2回5番の高谷が四球で出るが、後続が打ち取られ得点ならず。3回土浦四中はデットボールの金子をおいて2番宮津がライト越えの3塁打で3点目。その後エラーなどで追加点をあげる。その裏、板倉中はフォアボール、犠打でツーアウトランナー2塁から1番石川の打球をレフトがエラーし、1点。その後ワイルドピッチなどで2点目をあげる。4回以降、両チームのエースがランナーを出しながらも巧みなピッチングで後続を退け、得点を与えなかった。しかし、7回土浦四中は、先頭の8番佐藤がライト線の2塁打で出塁し、犠打で送られ、ワンアウトランナー3塁。1番金子の時にワイルドピッチで貴重な追加点をあげそのまま逃げ切った。

打順	守備	選手	打数	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	5	金子 海斗	2	2	1	0	1	2	0	0
2	8	宮津 秀輔	4	4	2	1	0	0	0	0
3	1	野木 和馬	4	4	2	1	0	0	0	0
4	6	森井 滉太	3	3	1	0	0	0	0	0
5	2	上代 陸	3	3	0	0	0	0	0	1
6	7	山口 俊	3	3	0	0	0	0	0	0
7	3	風間 大輝	3	3	0	0	0	0	0	0
8	9	佐藤 啓太	3	3	1	0	0	0	0	0
9	4	古澤 晃佑	3	3	1	0	0	0	0	1
計			28	28	8	2	1	2	0	2



チームコメント

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
野木 和馬	7	21	29	108	1	4	5	2

土浦第四中学校 三浦監督
 関東大会初戦ということもあり、多少緊張していたが、県大会では点が取れなかった打線が、序盤に点が取れたのが大きかった。捕手が盗塁を阻止したりと、守備が最後までよく守った。

打順	守備	選手	打席	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	6	石川 博喜	3	3	0	0	1	0	0	1
2	5	吉田 健人	3	2	0	0	1	1	0	0
3	8	大木 遥平	3	3	0	0	0	0	0	0
4	2	川野辺 恭兵	3	2	0	0	0	1	0	0
5	3	高谷 夕都	3	2	0	0	1	1	0	0
6	7	宇治川 雅崇	2	2	1	0	1	0	0	0
7	R7	新井 政登	1	1	0	0	0	0	0	0
7	4	王屋 亮介	1	1	0	0	0	0	0	0
8	4	長谷川 太郎	2	1	1	0	0	1	0	1
8	1	野辺 直希	3	2	0	0	0	1	0	0
9	9	福田 築	3	3	0	0	0	0	0	0
計			27	22	2	0	4	5	0	2

土浦第四中学校 主将
 点を取るべきところで、打てて点が入り、それによりリズムが生まれ、良い試合運びができた。守備では、エラーはあったが、その後、みんなで声を掛け合い全員で守り抜くことができた。

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
野辺 直希	7	21	33	112	8	1	2	5

板倉中学校 鈴木監督
 野辺で、これまでやってきたチームなので、相手の打撃が素晴らしかった。バントなど、細かいプレーができて、本来の力が出せなかった。